

週刊時事経済

発行所 71 町社
平市 株式 新聞社
時事 経済 新聞社
主幹 田原登
電話 4775
毎週 土曜日発行
定価 3ヶ月 100円
1部 5円

自家製
リール竿、ボラ竿
揃えました。
平市新川町
西丸つり具店

御既の大量の排湯 一般に利用させたい 内郷市資源活用の方針

常盤炭鉱が御既の内郷市ヘルスセンターの裏の新川に流している石炭を掘った跡から出る大量の湯の利用は各方面から注目されて来たが、これに對して内郷市市長は今年の春の予算案においてのべた市政方針演説の中で市の発展のために一般に利用させたい旨を表明していたが、その排湯の第一号利用者は鉄道保養所であったが、これに続いて今度は興業化学工業の温泉保養所に分湯することになった。この排湯は一分間五百立方メートルという大量のもので湯温温泉旅館ぐらゐの使用量ならぬに二千二百軒の温泉宿が出来るほどの湯である。而してその温度は四四〜四六度といわれ、風呂の湯は四二

度くらいが適温なのであるからその利用価値は高く、しかも来年の五、六月ごろまでに二十立方メートル以上に増量されるだろうといわれている。

値上げではない

平市の理髪店が最近理髪料金を百六十円にしたので突然の値上げだと客を驚かせた。これについて平保健所では言

研究が進み事業化 ダクタイル鑄鉄製法

ヘルス身売りの噂

内郷市営のヘルスセンターを身売りするという噂が伝えられている。東京において聞いた噂によると一億二千万円から一億三千万円というところである。市では特別会計でこれを確保、経営してきたがその資金は七千万円で一億二千万円は売れば五千万円の利益があり、その固定資



共にもその後も研究を続け福島市の県立機械指導所で数回に亘る実験を行った結果見事に成功した。それでこれが事業化に乗り出し稀有元素ランタニウムによるダクタイル鑄鉄製法の普及を計画しているが、これを知らず東京大田区調布の日本鑄鉄工業会副会長、平市正町東北金属化学の社長鈴木新兵衛氏は、東京都の特許を得た日下和治技術士

一千万円で建設

勿来養老園、来春に完成

古川前市長の退職金百万円を附して勿来市の養老園建設問題は、一千万円の予算で建設することに過般の九月定例会市会で本議決となり、建設地は高倉五万五千

上荒川地内を調べる

平市の第二次温泉調査

平市の温泉調査第二次調査は、この春谷川瀬山を貫通した場所から南二百メートルはかり離れた地点で平市から三十分の車道を直線に走ると一五五、平、警署道路のそばである。五百メートル四方に二千百本の杭を打ちこみ

ランタンによる強しな鑄鉄のヒントを得て友人である日下和治技術士と共同研究の結果が実を結んだものである。鈴木社長が専ら試験中でキープラ(溶鉱炉)に二千万円をかけてやっていた。

学級

飯野で若妻

平市飯野地区で八日若妻学級が結成されたことになった。中年以上の婦人は婦人会が農協婦人部に入っているが、農家の若妻にはこれらの組織からはみ出され話し合いの場をもっていない。そこで全地区の若妻が第五小学校に集って結成し、毎月例会をもち嫁としつとの間を睦まじく明るい家庭を作ろうというものである。

三十七年度百人収容増設の計画である。

第152回関東・中部・東北自治宝くじ
前後併せ **200万円**
抽せんは10月20日
受託 日本勧業銀行

知見女図

直径一メートルのヒム管から滝の如く奔流する御既の排湯を新川に流している。札幌を流しているのに等しいものだ。しかし勿体ないことをしているのはムカシの人なら罰が当たるといふかも知れない。甚だ知恵のないことである。温泉宿なら千二百軒に引けるだけの量といふから大した資源である。捨てたものだから誰が使っても文句のあつた筈はないが、地元内郷市がこれを一般に活用させたい。という方針になった。活用させる。とまで言い切っていない。ところがまだ奥地に物のはさまっている様な云い方だが、とにかく活用させようというふうにかわって来たことは大きな進歩である。湯はふるる一方で来年には倍に増量するとも伝えられているが、この湯で温泉郷をつくるのがよい。問題は湯の寿命だが、常盤炭礦技術部の調査によると平永久的に出るというところだ。これがはつきりしなければ、事業化する人があつて市でそれを証明することが必要だ。▼将来石城の五市は合併するだろうからその構想のもとにヘルスセンター附近の平坦地から平市の谷川瀬山などにも湯をあげてこの辺り一帯を大温泉郷として日本一のものを建設する夢を持つべきだろう。

平市のボーリングも下して湯を出し四方の湯をふんだんに利用して東京方面の客を誘致する様にしたいものである。

祝 新工場新築落成
創業十五周年
材材材 建築 建国 一般 一新外
滝口寅雄
平市正月町19 電話5524・5525
材木店

ひかり座